

でんさい使うと、 いいこといっぱい

メリット

1

事務負担軽減



面倒…
手形帳管理、押印、
印紙貼付、発送等



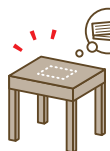
簡単！
データ入力

メリット

2

リスク低減

現物がないため、紛失・盗難、災害に強い！！



紛失・盗難



水害

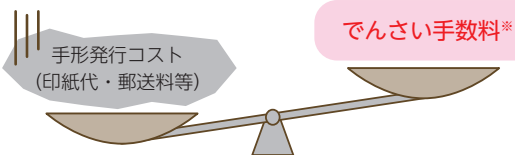


地震

メリット

3

コストダウン



※金融機関によって手数料は異なります。
※手形の利用状況によっては、コストダウンに繋がらないケースも考えられます。

よくあるご質問



決済手段が増えると負担が増えますよね？

1件あたりの事務処理時間はでんさいの方が短く済むため、**一部切替でも事務負担は軽減**されます。



取引先が対応できるか分からないのですが？

すでにご利用いただいている企業からは、「案内状を出したら**6割以上が受取を応諾**してくれた」等の声を聞いています。
ITに不慣れな取引先には、FAX等の書面による受取方法*をご提案ください。



※書面取扱い可能
金融機関一覧



会計システムの改修は必要ですか？

多くの会計ソフトはでんさいに対応しています。まずはご利用中の会計ソフトをご確認ください。
●会計管理：勘定科目「電子記録債権」を追加
●債権管理：手形種類＝電子記録債権
手形番号＝記録番号（20桁）に置き換え



でんさいに関する問い合わせ



詳細については取引金融機関または当会社コールセンターまでお問い合わせください。

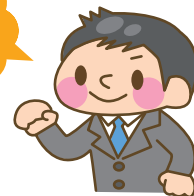
03-5252-3595（平日午前9時～午後5時）



でんさい[®]で、
手形が変わる。
仕事が変わる。

《支払利用編》

効率化で
負担が減った！



集金対応が
なくなった！



発行：全銀電子債権ネットワーク

※「でんさい[®]」は、株式会社全銀電子債権ネットワークの登録商標です。

でんさいで 働き方が変わった！

導入企業
の声

事務効率化をはっきりと実感

手形の9割をでんさいに移行できたため、作業時間が大幅に減り、本来の業務に専念できるようになりました。また、手形集金日の来社対応がなくなったのも業務量の削減につながりました。

(建設業)



二重管理は心配無用

手形枚数は半減、事務処理の時間は80%削減でき、手形作成のための時間外勤務がなくなりました。なお、手形とでんさいの二重管理は、実際にでんさいを利用してみると、心配するようなことはありませんでした。

(製造業)



働き方改革の一助に

作業時間および備品管理等のコストを大幅に削減でき、仕事に余裕が生まれ、部門全体の働き方改革に繋がっています。導入で大変だったのは最初だけ。でんさいの活用で、今まで想像ができなかったような業務改善が成し遂げられそうです。

(卸売業)



＼CHECK／

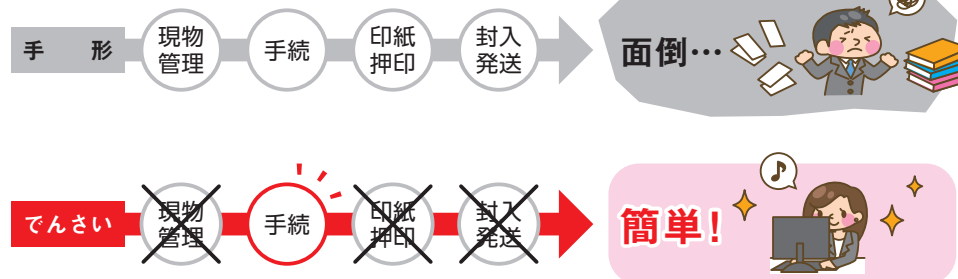
でんさいネットHPには、導入事例を多数公開中！
案内状サンプルは、社名等の変更でご利用可能！
<https://www.densai.net/>



でんさい

検索

手形と比べてこんなにラクに！



ちなみに…

「手形をやめたい」と答えた企業は **8割以上**

企業の約8割が手形をやめたいという意向調査結果があります。多くの企業が手形から「でんさい」等の電子的な手段へと切替を考えているのです。

(手形・小切手機能の電子化に関する検討会報告書抜粋)



導入の流れ

STEP 1 導入検討・社内決定



コストメリットの試算、社内事務・会計システムの確認、導入スケジュールの立案を行い、導入について社内決定します。

STEP 3 導入準備



でんさいの利用契約、事務運用手順の整備、パソコンの初期設定等、でんさいでの支払利用開始に必要な手続きを進めます。

STEP 2 案内状の送付



※案内状サンプル

取引先企業にでんさいへの切替を案内し、でんさいでの支払の了承を得るとともに、利用者番号、口座情報を収集します。

STEP 4 支払開始



本格開始前に親密先にでんさいでの支払を行い、問題なく実施できることを確認する企業もあります。